（第１号議案）　　　　　　　　　　　令和２年度の事業報告書

令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで

特定非営利活動法人　ｐｌａｃｅ　ｏｆ　ｐｅａｃｅ

1. 事業の成果

以下の事業を実施した。

子育て支援活動事業

・NPプログラムは、今年度も静岡市子ども未来課共催で２会場にて開催した。10月開始の番町会場では、コロナ感染予防のため、机にアクリル板、参加者とファシリテーターそれぞれがフェイスシールド、フェイスマスクを使用しながら実施した。12月開始の来・て・こ会場では、静岡市でも、コロナ感染拡大が進んでおり、また、年末年始を挟む形での開催であったため、参加者の体調不良はなくとも、県外に出かけた、または家族の体調不良等で参加を自粛する傾向にあった。どちらも未来課職員が同席した。一時保育は実こころに委託した。

・共感セッションは、赤い羽根中央共同募金「withコロナ　草の根活動応援助成」と静岡県立大学補助金

により4回実施した。1回はオンラインだった。

　　・ハッピーパパマタニティ講座は、静岡県立大学補助金により2回実施した。当初、静岡市城東保健センタ

ー子育て支援センターでの開催を予定していたが、コロナ感染拡大の影響でオンライン開催となった。

・子育てひろばpopルームは、7月より静岡梅屋町キリスト教会礼拝堂をお借りして毎月開催した。公益社団法人さわやか福祉財団「地域助け合い基金」を利用した。

・音楽ひろばはコロナ感染拡大の影響により9月まで開催を見合わせていたが、10月より毎回15組の人数制と予約制により毎月開催した。

１．事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事 業 名 | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施日時  (B)当該事業の実施場所  (C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲  (E)参加人数 | 事業費  単位：千円 |
| 子育て支援活動事業 | **静岡市子育て未来課　共催事業**  Nobody’s　perfectプログラム | (A) 9/11.18.25.10/2.9.16  (B) 静岡市番町市民活動センター  (C) 2名（天野・斉藤千春）  (A) 12/2.9.16.23.1/6.13  (B) 駿河健康文化センター来・て・こ  (C) 2名(滝・斉藤麻友佳) | (D)0歳～5歳児の親  (E)8名  （一時保育利用  7名・保育グループ　実こころ）  (D)0歳～5歳児の親  (E)9名  （一時保育利用  7名・保育グループ　実こころ） | 100  129  100  126 |
| **ｐｏｐ主催事業**  popルーム | (A)毎月１回（コロナのため4〜6月は中止、7月より再開、全9回／第1金曜日）  (B)静岡梅屋町キリスト教会  (C)6名（三橋・柴田・宮本・斉藤・加藤幸子・上地） | (D)0歳～3歳児と親 | 90 |
| **ｐｏｐ・葵生涯学習センター共催事業**  おやこ音楽ひろば | (A)毎月1回（コロナのため4〜9月は中止／10月より全6回）第4水曜日12月、3月第3）  (B)葵生涯学習センター  (C) 2～４名（水野・仲戸川・今野） | (D)0歳～3歳児と親  (E)15組 | 72 |
| **ｐｏｐ・静岡県立大学協同事業**  共感セッション  ハッピーパパマタニティ講座  **ＨＰ管理運営** | (A) 12/5,12/19,1/30,2/6  (B) 個人宅/静岡市地域福祉共生センターみなくる／オンライン  (C)１名（斉藤麻）/2名（天野・田中）/2名（滝・斉藤麻）/2名（天野・斉藤麻）  (A) 2/20,3/13  (B) オンライン  (C)3名（大和田、勝山、斉藤）  (A)随時  (B)オンライン  (C)1名（宮本） | (D)妊娠中の夫婦  (E)2名/6名/6名/6名  (D)妊娠中の夫婦  (E)8名/7名  不特定多数 | 64  32 |